

令和 7 年 1 2 月定例会

総務委員会

知事室長説明要旨

知事室長の北廣でございます。

委員各位におかれましては、知事室関連事業の推進に格別のご指導ご鞭撻を賜り、厚くお礼を申し上げます。

それでは、今定例会にお願いしております知事室関係の令和 7 年度 1 2 月補正予算案につきまして、説明させていただきます。

補正予算説明書「出(しゅつ)」の 2 ページをご覧くださいます。

第 2 款 総務費 第 1 項 総務管理費 第 3 目 広報費において、3 5 万 2 千円の増額をお願いしています。

これは、給与改定に伴う会計年度任用職員の報酬等の増額によるものでございます。

続きまして、知事室関連の最近の概況について、ご説明申し上げます。

まず、秘書課関係でございます。

1 0 月 1 0 日に「令和 7 年和歌山県知事表彰式」を開催し、公共の福祉増進に功労があった方やその他広く県民の模範となる方、5 7 名・4 団体を表彰しました。

次に、広報課関係でございます。

広報課では、テレビやラジオの広報番組のほか、毎月発行の「県民の友」をはじめ、県のホームページやSNS等により積極的に情報を発信し、多くの皆様にわかりやすく親しみやすい広報に取り組んでおります。

また、県外に向けた広報につきましては、総合情報誌「和（なごみ）」の刊行や、テレビなどを活用し、都市圏において県の魅力や主要施策を積極的に発信してまいります。

最後、万博推進課関係でございます。

10月13日をもって大阪・関西万博が大盛況のうちに閉幕しました。

「県民総参加」の想いのもと出展した和歌山ゾーンでは、目標とした30万人を超える約47万人の皆様にご来場いただきました。和歌山WEEKや和歌山DAY等の期間限定の催事イベント也大いに盛り上がり、本県の自然、人、産業、食、文化など和歌山の多様な魅力を国内外に発信することができたと感じております。

万博で高まった熱気と関心を地域に受け継いでいくため、来年2月14日から県立近代美術館で万博レガシー展を開催します。

万博の開催効果を一過性のものにすることなく、万博を通じて得た繋がりや経験を活かし、空飛ぶクルマの実用化に向けた取組や文化芸術の振興など、県民の皆様とともに和歌山の未来を切り拓く施策をつくってまいります。

以上で、知事室関係の説明を終わらせていただきます。